

記入例

*実印を持参できない方のみ、2部作成し、持参してください。記入はしないでください。

余白に捨印を
押印してくだ
さい。

様式第5-(ハ)-②

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(ハ-②)

令和 年 月 日

品川区長 へ

法人は会社実印
個人は認印

申請者 住 所 _____

代表者名 _____ 印

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、_____の増加が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

「外的要因」および「増加している費用」を記載

※ 表には営んでいる事業のうち指定業種に属するもの(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全て記載。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

1 事業開始年月日 _____ 年 月 日

2 月平均売上高営業利益率

$$\frac{B - A}{B} \times 100$$
 指定業種の減少率 _____ %
全体の減少率 _____ %

最近3か月間における全体の売上高等に占める指定業種の売上高等の割合 _____ %

A: 申込時点における最近3か月間の月平均売上高営業利益率

(年 月 ~ 年 月)
指定業種の月平均売上高営業利益率 _____ %
全体の月平均売上高営業利益率 _____ %

B: Aの期間に対応する前年の3か月間の月平均売上高営業利益率

(年 月 ~ 年 月)
指定業種の月平均売上高営業利益率 _____ %
全体の月平均売上高営業利益率 _____ %

(注) 本様式は、指定業種と非指定業種を兼業している場合であって、全体の売上高等に占める指定業種の売上高等の割合、指定業種および申請者全体双方の月平均売上高営業利益率が認定基準を満たす場合に使用する。

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関および信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 品川区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関または信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

認定番号 _____

令和 年 月 日

申請のとおり相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間: 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

認定者 品川区長 森澤 恭子